

第 11 回ロボカップジュニア上越地区大会を開催しました。

12 月 8 日（日），上越科学館で「第 11 回ロボカップジュニア上越地区大会」が開催されました。これはプログラムや本体を自作した自立走行型ロボットで競技をするもので，今年はサッカーチャレンジ部門とレスキューチャレンジ部門で行われました。

ロボカップは国際的なロボット技術の研究活動で，ロボット作りを中心とする教育研究の国際的活動です。子どもたちの大会は上越地区大会の上に，北信越，全国，世界の上位大会があります。



今回の大会は，サッカー部門に 9 チーム 18 人が参加し，予選リーグと順位別リーグを行い，白熱した試合を展開しました。レスキュー部門は 3 人参加。動作のプログラムや部品に工夫を凝らして，動作の正確性やスピードを競いました。

本大会には振興協力会が大会を支援し，参加者全員に記念メダルが授与されました。

ねごしの寺子屋 2013 冬を実施しました。

12 月 25 日（水）～27 日（金）に，上越市板倉区にある常設型地域の茶の間「ねごしの里」において「ねごしの寺子屋」が開催されました。この活動は平成 23 年度から始まり，今回で 9 回目の開催となります。小学生の長期休暇にあたる 3 月，8 月，12 月中の 3 日間～5 日間に小学生が集い，上越教育大学の学生が中心となり，課題の指導，助言や自然体験活動，地域資源を活用した活動，世代間交流など多くの活動を行っています。

今回の寺子屋では，午前もしくは午後学習の時間を設け，その他の時間は地域資源を活用した活動と世代間交流を行いました。地域資源を活用した活動では，地域の方による折り紙指導，地元の大廣寺で座禅，地すべり資料館で体験活動を行いました。



世代間交流ではダンスを通して地域のお年寄りとの交流を持つなど，普段体験できない活動を行いました。

小学生は 21 名参加し，上越教育大学の学生 5 名とボランティアとして上越市立板倉中学校の生徒 4 名が参加しました。中学生から小学生への助言もたくさんあり，宿題の答え合わせの際に「中学校では通用しない解答だよ」という言葉も出てくるなど，良い関わり合いができていました。中学生は「教えることは問題を解くのと違う難しさがある。良い経験になりました」と言っていました。

なお，この事業は振興協力会が活動を支援し，実施しています。

発行・お問い合わせ先

〒943-8512 上越市山屋敷町 1 番地

上越教育大学振興協力会事務局（上越教育大学企画・広報課内）

電話：025-521-3626 FAX：025-521-3627 E-mail：kakehasi@juen.ac.jp



「上越|妙高|柏崎|十日町|佐渡」
北陸新幹線開業 連携5市プロジェクト